



## 【先週 11月1日～11月7日の外食の出来事】

### ■スシロー、20年9月期の売上高が過去最高

スシローグローバルホールディングスが6日発表した2020年9月期連結決算は、売上高に当たる売上収益が前期比2.9%増の2049億円だった。宅配対応の強化などで過去最高を更新した。

### ■大戸屋経営陣刷新を承認 コロナ専務が社長就任 臨時株主総会

大戸屋ホールディングスの株主総会が4日午前、東京都内で開かれた。大戸屋への敵対的TOB(株式公開買い付け)を成立させた外食大手コロナが提案した、経営陣を刷新する議案が賛成多数で承認された。

### ■王将フードサービス、上半期(2020年4月～9月)の連結業績 減収減益

2021年3月期 第2四半期の連結業績は売上高391億4200万円(対前年比8.0%減)、営業利益23億9100万円(同40.5%減)、経常利益27億300万円(同36.3%減)、四半期純利益16億9800万円(同39.0%減)であった。

### ■アークランドサービスHD、第3四半期(2020年1月～9月)の連結業績 増収減益

2020年12月期 第3四半期の連結業績を発表。売上高271億8900万円(対前年同期比11.6%増)、営業利益31億円(同6.1%減)、経常利益33億700万円(同0.5%減)、四半期純利益17億1400万円(同7.1%減)であった。

### ■牛丼「松屋」新型コロナの影響受け14年ぶりの赤字へ

松屋フーズホールディングスは11月4日、これまで未定としていた2021年3月期通期(連結)の決算見通しを、26億円の赤字になりそうだと発表した。当期純利益の赤字転落は2007年3月期以来、14年ぶり。

### ■ダイナックHD、第3四半期(2020年1月～9月)の連結業績 減収赤字

2020年12月期 第3四半期(2020年1月～9月)の連結業績は売上高139億1600万円(前年同期比48.8%減)、営業損失47億2900万円(-)、経常損失48億1500万円(-)、四半期純損失67億4000万円(-)であった。

### ■グローバルダイニング、第3四半期(2020年1月～9月)の連結業績 減収赤字

2020年12月期 第3四半期の連結業績は売上高40億1000万円(対前年同期比43.0%減)、営業損失11億400万円(-)、経常損失10億4000万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失12億7400万円(-)であった。

### ■木曾路、上半期(2020年4月～9月)の業績 減収赤字

2021年3月期 第2四半期(2020年4月～9月)の業績を発表。売上高133億5900万円(対前年同期比33.4%減)、営業損失33億1400万円(-)、経常損失29億4000万円(-)、四半期純損失23億4600万円(-)であった。

### ■幸楽苑、冬季賞与を支給しない

幸楽苑が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による業績悪化の状況を鑑み、従業員の冬季賞与を支給しないと決めた。10月は109.7%にまで急回復したが、2021年3月通期で最終赤字9億5千万円を見込んでいます。